

九州大学新聞記事索引 二

<https://doi.org/10.15017/1498309>

出版情報：九州大学大学史料叢書. 20, 2014-03-31. 九州大学大学文書館
バージョン：
権利関係：

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談 会参加者氏名	身分
昭和24年8月15日	第287号	2	九原則の後に来るもの	高橋正雄	九州大学経済学部 教授
昭和24年8月15日	第287号	2	九原則と賃金問題 その限界と失業者対策	副田清輝	九州大学助教授
昭和24年8月15日	第287号	2	支配階級の動揺と弱体化 最近の国内情勢展望	増田春雄	政治評論家
昭和24年8月15日	第287号	2	ショパン百年祭によせて	室見三郎	音楽評論家
昭和24年8月15日	第287号	2	映画評 健康で明るくたのしい ー通俗性と大衆 性との連関ー 『青い山脈』 次号予告	篠原	経済学部学生
昭和24年8月15日	第287号	2	安定化政策の限界 滞貨の増大をめぐる	高木暢哉	九州大学経済学部 教授
昭和24年8月15日	第287号	2	主張 常識としての医学 法学部の学生に法医学 を	北條春光	九州大学医学部教 授
昭和24年8月15日	第287号	2	新刊紹介 法と事実(尾高朝雄著)	—	
昭和24年8月15日	第287号	2	新刊紹介 新刑事訴訟法原論(井上光治助教授著)	—	
昭和24年8月15日	第287号	2	波紋	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	学友会規則の改正なる 目標は機構の一元化	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	対立から統一へ 九大学生組織の発展 “よい規 約と思う” 奥田学長談	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	代議員選挙打合せ	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	新制九大 入学式終る 苦難にみちた出発 “わ れわれの進路は正しい” “真剣な学生生活を望 む” “じっくり研究する” 進藤教養部長語る	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	新制九大学長任命は一方的 奥田学長語る	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	今度は五六九着	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	近くバッジを制定 九大のSymbol 悩みは図案と 費用	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	学友会費は六百元 新制九大生も加入	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	結成大会は九月 全国学生新聞連盟	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	学問と正義を愛せよ 奥田学長新入生に語る	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	二艇大型を購入 十八日に命名式 ヨット部	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	90%、意外の好成績 昨年度就職統計なる 法経 は金融がトップ 法学部 経済学部 文学部 官 庁が多い農学部 農学部 理学部 最優秀は応用 化学 土木、通信工学が不振 工学部	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	他大学と異なる特色 学部選定は教養課程	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	論説 新制大学入学生諸君に与う	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	僅少予算の苦悩 問題はらむ第三分校	—	
昭和24年9月1・15 日	第288号	1	盲点	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和24年9月1・15日	第288号	2	引揚者を囲んで 本紙主催座談会	[編集部]	
昭和24年9月1・15日	第288号	2	引揚者を囲んで 本紙主催座談会 ソ連の内情と引揚の実態 人種的差別のない国 絶対にナグらないソ連人 青酸カリもって入ソ 子供のように可愛がられた 無差別は革命後 悪質犯罪は少い 社会的所有物のせつ盗は重罰 反軍闘争で民主化 収容所 軍隊生活より楽 一昨年から食事情好転 ソ将校も反軍闘争を激励 イニシヤは労農出身者 階級性を漸次打破 初めは下士官が兵を酷使 風向きで変るノルマ 労働者の給与も充分 ノルマは各人の体位に相応 横流しの物資は幹部のオヤツに 問題は資本主義的な考え方 結核患者もまれ 日本の給与とは格段 味わえる豊かな文化生活 政治の批判は自由 堂々たる労働者住宅 皆が政治に関心 引揚直後直ちに政治教育 九万五千は軍人だけか1/5が虫くいソパン 信洋丸事件 吊上げではない ほとんど全員かん詰中毒 『強制』とはデマ 引回されるアクティヴ 日の丸はもういや 日本こそ“鉄のカーテン”しかし革命の日は必至	—	
昭和24年9月1・15日	第288号	2	九州大学学友会規則	—	
昭和24年9月1・15日	第288号	2	新刊紹介	—	
昭和24年9月1・15日	第288号	3	いかに学ぶべきか新制大学入学生諸君のために 法学 上部構造から本質の解剖へ 人道主義的精神が必要	山中康雄	九州大学法学部教授
昭和24年9月1・15日	第288号	3	いかに学ぶべきか新制大学入学生諸君のために 経済学 観察実験思考 あくまで疑い続けよ	高橋正雄	九州大学経済学部教授
昭和24年9月1・15日	第288号	3	いかに学ぶべきか新制大学入学生諸君のために 政治学 古典を重視せよ 一学史の研究こそ必要	今中次磨	九州大学法学部教授
昭和24年9月1・15日	第288号	3	いかに学ぶべきか新制大学入学生諸君のために 歴史学 科学的歴史観を 一ゆがめられぬ事実の認識—	伊豆公夫	歴史評論家
昭和24年9月1・15日	第288号	3	いかに学ぶべきか新制大学入学生諸君のために 哲学 自己の思考が先決 一弁証法的唯物論の立場から—	小松攝郎	神戸大学教授
昭和24年9月1・15日	第288号	3	いかに学ぶべきか新制大学入学生諸君のために 数学は「美の殿堂」 社会との連関をとらえよう	近藤基吉	九州大学理学部教授
昭和24年9月1・15日	第288号	3	いかに学ぶべきか新制大学入学生諸君のために 文学 生そのものゝ理解 まず作品を読むこと	秋山六郎兵衛	九州大学福岡高等学校教授・作家
昭和24年9月1・15日	第288号	3	明日 新制九大の入学生諸君に	—	経・一学生
昭和24年9月1・15日	第288号	4	総論 各国の雇用状態と失業対策 戦後の失業の特質 統制経済の矛盾を暴露	吉村正晴	九州大学経済学部助教授
昭和24年9月1・15日	第288号	4	米国 各国の雇用状態と失業対策 昨年末から悪化 構成的失業への危険性	小椋廣勝	
昭和24年9月1・15日	第288号	4	日本 各国の雇用状態と失業対策 資本主義組織化の示現 解決策 外国戦争力からの防衛	森耕二郎	九州大学経済学部教授
昭和24年9月1・15日	第288号	4	新中国 各国の雇用状態と失業対策 労働者自ら解決 基本経済政策実施の結果	尾崎庄太郎	中国研究所
昭和24年9月1・15日	第288号	4	随筆 自分の声でうたえ	園部三郎	言語評論家

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和24年9月1・15日	第288号	4	物理学 二つの学び方 ー修行型と芸術型ー	二神哲五郎	九州大学工学部教授
昭和24年9月1・15日	第288号	4	化学 実験を重視せよ 科学的精神の錬成へ	越山季一	
昭和24年9月1・15日	第288号	4	映画形式への疑問 ーオリヴィエの魔術ー	岩崎國光	九大演劇部員
昭和24年9月1・15日	第288号	4	新刊紹介	ー	
昭和24年10月15日	第289号	1	学ぶ自由は識る自由から 荒れ狂う追放旋風 混乱は学長の弱腰から 全学生異常な関心 教職組も闘争に立つ	ー	
昭和24年10月15日	第289号	1	大会宣言	全日本学生新聞連盟	
昭和24年10月15日	第289号	1	全日本学生新聞連盟生る 九州支部結成大会は十一月初旬	ー	
昭和24年10月15日	第289号	1	一筆評論 新聞協会の声明	ー	
昭和24年10月15日	第289号	1	学問の自由を守れ 学術会議人規反対を声明	ー	
昭和24年10月15日	第289号	1	教授追放反対を決議 九学連代表者会議開かる	ー	
昭和24年10月15日	第289号	1	朝連解散 あの日ルポルタージュ 再び響く“解放の歌” 岐路に立つ「流浪の民」	B・T	
昭和24年10月15日	第289号	1	大学の自由を守れ	ー	
昭和24年10月15日	第289号	1	盲点	ー	
昭和24年10月15日	第289号	1	育英会新規採用は九十一名 今年の再募集は見込まず	ー	
昭和24年10月15日	第289号	1	学生大会開かる 教授追放は歴史の逆転 法・経・文	ー	
昭和24年10月15日	第289号	1	学内の政治活動禁止 学長、人事院規則など達示	ー	
昭和24年10月15日	第289号	2	責任ある考察の欠如 ー現下商業新聞を批判するー	新島繁	評論家
昭和24年10月15日	第289号	2	新聞記者と新聞機構 西日本の三大新聞をつく	鬼頭静雄	前西日本新聞社編集局長
昭和24年10月15日	第289号	2	反共ドラマの連続版 NHKの内幕をのぞく	ー	
昭和24年10月15日	第289号	2	一方的な取扱い 外電からみた今日の新聞	長島又男	機関紙連合通信社常任理事
昭和24年10月15日	第289号	2	立憲的独裁 国家暴力の一形態 人事院規則に関連して	戒能通孝	
昭和24年10月15日	第289号	2	新刊紹介	ー	
昭和24年10月15日	第289号	2	波紋	ー	
昭和24年10月15日	第289号	2	資本主義の危機 ーポンド切下げの意義ー	小野朝男	九州大学経済学部副手
昭和24年10月15日	第289号	2	透徹したリアリズム 形式・内容ともに最上級 映画評 戦火のかなた	岩崎國光	九大演劇部員
昭和24年11月15日	第290号	1	新学長に菊地教授 楽観許さぬ今後の行政 福田教授二票の差で落選 こゝでも右派と左派の決戦	ー	
昭和24年11月15日	第290号	1	教育長など講習会 本学で開講	ー	
昭和24年11月15日	第290号	1	“政治活動の自由を” 全学連第三回全国大会 人規反対を表明 プログラム 休暇中も闘争が必要 使い果たした予算	ー	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和24年11月15日	第290号	1	米国留学生(官費)を募集 第一次試験は十二月一日九大で	—	
昭和24年11月15日	第290号	1	条件はぐっと悪い 最近のアルバイト	—	
昭和24年11月15日	第290号	1	就職に激烈な競争 初任給は八千円ぐらい 工学部 経済学部 法学部 文学部	—	
昭和24年11月15日	第290号	1	意外なところで不覚を? 放送局入試問題	—	
昭和24年11月15日	第290号	1	三十校が加盟 全新連九州支部	—	
昭和24年11月15日	第290号	1	福岡商大の編集権侵害に抗議文	—	
昭和24年11月15日	第290号	1	“自炊施設を完備せよ” 寮生大会で要求	—	
昭和24年11月15日	第290号	1	第三分校に出火 二階建一棟を全焼	—	
昭和24年11月15日	第290号	1	代議員会の発足は今月末か	—	
昭和24年11月15日	第290号	1	追放問題やゝ下火	—	
昭和24年11月15日	第290号	1	図書館前進のアンケート 雑誌は改造、人間がトップ	—	
昭和24年11月15日	第290号	1	ヨツト部団体会で大活躍 学連対抗 三位の好成績	—	
昭和24年11月15日	第290号	1	盲点	—	
昭和24年11月15日	第290号	1	論説 新学長に望むもの	—	
昭和24年11月15日	第290号	2	自立のカギは中日貿易 —アメリカ依存はやめよう—	米沢秀夫	
昭和24年11月15日	第290号	2	学生と性道徳	滝沢克己	
昭和24年11月15日	第290号	2	墮胎事件について	編集部	
昭和24年11月15日	第290号	2	九大風雪記(仮題)	—	
昭和24年11月15日	第290号	2	授業料未納者千名を突破	—	
昭和24年11月15日	第290号	2	もっと豊かな知性を 大作とは“こけおどし”の意味?	岩崎國光	九大演劇部
昭和24年11月15日	第290号	2	日本農業発展のあり方 特に技術面を中心として	川波剛毅	
昭和24年11月15日	第290号	2	患者の寿命がわかる 今井教授の研究発表	—	
昭和24年11月15日	第290号	2	内部臓器穿刺器が完成 精神病診断に新分野開拓	—	
昭和24年11月15日	第290号	2	カメラ作品募集	—	
昭和24年11月15日	第290号	2	波紋	—	
昭和24年11月15日	第290号	2	海外ニュース ポンド切下げは勤労大衆に大打撃 英国映画企業に危機 ヒットラー・ユーゲント復活	—	
昭和24年11月15日	第290号	2	新刊紹介	—	
昭和25年1月下旬	第291号	1	左派の圧倒的勝利 第一回代議員会 委員長に大屋君(経)	—	
昭和25年1月下旬	第291号	1	学友会前進の軌道へ	—	
昭和25年1月下旬	第291号	1	私大一斉に値上 授業料自治会活発に動く	—	
昭和25年1月下旬	第291号	1	解説 左右八百長の応酬 委員長選挙 細胞悠々押切る	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和25年1月下旬	第291号	1	二期に分け試験 旧制浪人一万名突破か 法・工・理は二外国語(九大) 法学部 経済学部 文学部 工学部 医学部 農学部 東大京大は一期だけ	—	
昭和25年1月下旬	第291号	1	解剖実習始る 医学部	—	
昭和25年1月下旬	第291号	1	論説 学内自治活動に於て	—	
昭和25年1月下旬	第291号	1	五倍以上の激戦か 採用人員は例年通り 新制受験者多数の際は書類銚衝	—	
昭和25年1月下旬	第291号	1	九大百%で一位 第七回医師国家試験	—	
昭和25年1月下旬	第291号	1	消費組合設立運動起る	—	
昭和25年1月下旬	第291号	1	新制に編入の道開く 九大では四十名 九大では四十名	—	
昭和25年1月下旬	第291号	1	盲点	—	
昭和25年1月下旬	第291号	1	図書館長に古野教授	—	
昭和25年1月下旬	第291号	2	“保守”に巢食う無智 科学の弾圧には政治的防衛が必要	今中次磨	九州大学法学部教授
昭和25年1月下旬	第291号	2	九大大平記 其ノ一 (一)新聞記者大学を食うこと (2)ママ教授、原稿料を拂わねば書かないと「執筆拒否問題」を結ぶこと	鬼頭鎮雄	
昭和25年1月下旬	第291号	2	充実した「九大案内」を 目下学芸部で会議中	—	
昭和25年1月下旬	第291号	2	“経済学研究” 近く発行	—	
昭和25年1月下旬	第291号	2	道を誤った公法学 昭和二十四年度の法律学	戒能通孝	早稲田大学教授
昭和25年1月下旬	第291号	2	赤追放も必然 — 社会政策論争の結論 —	前田康太郎	経済学部特研生
昭和25年1月下旬	第291号	2	本年度就職状況中間報告 手強い思想警戒網	—	
昭和25年1月下旬	第291号	2	貧困、三割を割る 最良の武器は“優”の数 旅費でアルバイト 法 経 法経は金融生産に集中 文 低空飛行にあえぐ 工 応化、九割で最高理 農 未曾有の低率	—	
昭和25年1月下旬	第291号	2	新映画短評 暁の脱走 無法者の掟 若草物語 暴力行為	—	
昭和25年3月10日	号外	1	文字通り狭き門出現 女子は昨年の六倍 旧制高校出身は一割 第三分校志望グンと増加 75%以下はダメ 適性検査成績も重視 欠点多い外国語	—	
昭和25年3月10日	号外	1	入試心得九カ条	—	
昭和25年3月10日	号外	1	教養課程終了後に 学部決定進藤部長語る	—	
昭和25年3月10日	号外	1	旧制高校が優位 新制では福高がトップ 昨年度入試統計	—	
昭和25年3月10日	号外	1	べ切は四月上旬 育英会 以後は全く無効 継続認めず	—	
昭和25年3月10日	号外	1	受験COMEDY 満一才の神童受験 元看護婦さんも “私は優等生” 度驅も哀れ進藤部長 超勤一時間二十円	—	
昭和25年3月10日	号外	1	論説 社会科学に関心をもて	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和25年3月10日	号外	2	本年度入試の傾向を探る 常識的試問が大半 外国語は文法を重視 社会 “新聞知識”を出てず 国語 誤字、当字は禁物 英語 外国語、単語は概ね平易 独語 佛語 数学 基本公式が必要 幾何に証明問題 理科 物理法則を暗記せよ 生物は実験第一	—	
昭和25年3月10日	号外	2	悲哀かこつ第三分校 廃墟に衰ふ研究心 荒れ果てた旧兵舎 殆ど合併授業 教官宿舎なく休講続出 図書館もなく 学食タツタ六〇名 学生直ちに福岡移轉を要求	—	
昭和25年4月下旬	第292号	1	学生運動口火切る イールズ講演に逆効果 “追放必要なし”	—	
昭和25年4月下旬	第292号	1	解説 大学管理法案要項(試案)単なるレットルの取かえ 徹底的な改正が必要	—	
昭和25年4月下旬	第292号	1	反戦平和運動高まる ついにスト決行 新制九大全国に先かけ立つ 十九日にも約二百名が出席 第三分校もスト	—	
昭和25年4月下旬	第292号	1	学外団体への加入許さず 文部省で学生活動指針	—	
昭和25年4月下旬	第292号	1	“新制編入せず”	—	
昭和25年4月下旬	第292号	1	開学記念文化祭 期待される“罪と罰”(フランス映画映画上映)と プラークの栗並木の下で(シーモノフ作演劇部公演) 五月十二日—二十七日	—	
昭和25年4月下旬	第292号	1	論説 学友会規約改正せよ	—	
昭和25年4月下旬	第292号	1	奨学金申入者は九百名	—	
昭和25年4月下旬	第292号	1	学生挨拶が問題化 文学部入学式 石井助手談	—	
昭和25年4月下旬	第292号	1	行き悩む生協組	—	
昭和25年4月下旬	第292号	1	“きけわだつみのこえ”を映画化 製作委員会を設け具体化	—	
昭和25年4月下旬	第292号	1	盲点	—	
昭和25年4月下旬	第292号	1	訂正	—	
昭和25年4月下旬	第292号	2	二十五年度予算分析 均衡財政はデフレに加速 債務償還が問題 国債償還に重点 資金の吸収超過 均衡財政の特質 いわゆる安定恐慌 中小企業に重圧 さらに収縮する通貨 歳入の剰余の九割が債務償還	岡橋保	九州大学経済学部教授
昭和25年4月下旬	第292号	2	反ソ反共デマの役割	淡徳三郎	評論家
昭和25年4月下旬	第292号	2	映画評 靴みがき デ・シーカのレジスタンス精神	あまの・じゅんじ	福岡映画サークル協議会
昭和25年4月下旬	第292号	2	波紋	—	
昭和25年6月1日	第293号	1	学生運動反帝反戦斗争之質的变化 39校6.3ゼネストへ	—	
昭和25年6月1日	第293号	1	“南原氏は公務員” 浅井人事院総裁が免官を諷刺	—	
昭和25年6月1日	第293号	1	七学部がデモ決議 二四〇名が雨をついて参加 学校スト認めず 学長告示 スト決議覆さる 文学部 33名反対署名集む 大会で正式に決定	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和25年6月1日	第293号	1	左派三役を握る 第二回代議員会 会見逃せぬ右派の票数 委員長に古野君 中執委、副委員長に篠原君	—	
昭和25年6月1日	第293号	1	反共は学問の破壊 今中教授講演要旨 妨害断乎 反対せよ	—	
昭和25年6月1日	第293号	1	論説 自由と学生運動	—	
昭和25年6月1日	第293号	1	六・三ストの顔色 公的学長・校的総長 白鳩を先頭に 徹夜で大掃除 親心—弾圧?	—	
昭和25年6月1日	第293号	1	戦争反対—平和 イデオロギーを超え平和を守る会生る	—	
昭和25年6月1日	第293号	1	立会演説会流る 食い違う両者の言い分	—	
昭和25年6月1日	第293号	1	アルバイト二題	—	
昭和25年6月1日	第293号	1	隅々まで響くジャズ 競輪に実験地まで荒さる	—	
昭和25年6月1日	第293号	1	私服学園から追放 “思想調査ではないと” 弁明す	—	
昭和25年6月1日	第293号	1	中川講師八月渡米の予定 中川講師談	—	
昭和25年6月1日	第293号	1	放射性同位元素研究会生まる	—	
昭和25年6月1日	第293号	2	合理化の非合理性(上) 官僚制機構とパーソナリティ	執行嵐	特研究生
昭和25年6月1日	第293号	2	低い労働生産性が不況の原因 多数要因が経済を規定	高木暢哉	九州大学経済学部教授
昭和25年6月1日	第293号	2	すべてを戦争反対に	岡田英次	俳優
昭和25年6月1日	第293号	2	人種主義の批判 要領よく問題の核心をつくる ルース・ベネタイクト著 志村義雄訳 民族 その科学と政治性	古野清人	九州大学文学部教授
昭和25年6月1日	第293号	2	文化 現代インテリゲンチヤ論	羽仁五郎	
昭和25年6月1日	第293号	2	放射性同位元素の応用 放射性同位元素の創出 研究の原理 人体に危害 選定の方法 身体への影響	二神哲五郎	九州大学工学部教授
昭和25年6月1日	第293号	2	投書	木村	
昭和25年6月1日	第293号	2	庶民史料調査委員会対馬を調査	—	
昭和25年6月1日	第293号	2	学生の文化的欲求把握を —演劇運動発展のために—	廣渡常敬	
昭和25年6月1日	第293号	2	盲点	—	
昭和25年6月1日	第293号	2	お知らせ	九州大学新聞	
昭和25年9月20日	第294号	1	他大学からも募集 医学部入試要項決まる 新制 専門コース	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	新大入試 応用問題に重点 試験科目内容など変更さる	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	適性検査受付は11月1日迄	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	学部長変更 理学部長に伊藤教授	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	学生部長渡米予定	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	学園にも税金旋風 学生協同組合苦境に立つ	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	他学部は無試験	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和25年9月20日	第294号	1	国家試験今年は94%に	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	理学部、教室不足	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	九大産労研季刊誌発行	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	何故貸さぬ —工学部地下室—	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	古賀君仮釈放さる	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	森君公判は廿一日	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	北川教授研究資料を焼く 数学教室で火事	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	十一月に鈴木武雄氏の特別講義	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	学位論文	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	海外ニュース コカコーラは有害？ 新中国とキリスト教 授業料値上反対デモに発砲 楽聖バッハ二百年祭	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	予備隊に校舎流用 水産大学などに撤収命令	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	米国留学生を募集	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	ローターリークラブ、留学生を募集	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	教授追放は必至	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	日蝕観測悪天候に阻まる	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	新制三年に編入 白線浪人明年一月末試験	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	総合運動会計画さる	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	野球部優勝	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	“食費も払えない” 育英資金支払遅延に不満の声	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	論説 合法的非合法 弾圧の合法性	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	採用僅かに一二五名	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	全学連追放中止をCIEに要請	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	法文経地下食堂復活	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	通信教育優等生を表彰	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	人事	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	全国アルバイト対策協、行きづまる	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	法経、早くも求人申込 就職動乱で迂り出好調	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	研究所法人法起草か	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	演劇部文化祭	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	喜多野教授ら対馬を調査	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	求人の七割がセールスマン 夏休中のアルバイト	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	十月に専検試験	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	再版 “ボレルの街”	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	投書 貧困学生を優先的に 技術的に困難	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和25年9月20日	第294号	1	二会場で秋の文化祭	—	
昭和25年9月20日	第294号	1	学内メモ	—	
昭和25年9月20日	第294号	2	広さと力強さを 日本の一平和運動によせて—	松本新八郎	
昭和25年9月20日	第294号	2	官僚制機構とパーソナリティ(下)	執行嵐	文学部特別研究生
昭和25年9月20日	第294号	2	『屍の町』を曝く —細菌以上の原爆症—	H	
昭和25年9月20日	第294号	2	告別式に列して	今中次磨	九州大学法学部教授
昭和25年9月20日	第294号	2	美術の秋 連合点雑記	—	
昭和25年9月20日	第294号	2	鑑賞の本質は“フライハイト”	金原誠	九州大学工学部教授
昭和25年9月20日	第294号	2	三年計画でアイヌ研究	—	
昭和25年9月20日	第294号	2	為政者の理解を 医学の幸を知らぬ村	—	
昭和25年9月20日	第294号	2	二つの“抑留記”について	眞木洋三	第三次九州文学同人
昭和25年9月20日	第294号	2	BookReview 「脳と脊髄」平沢興著 「ひめゆりの塔」石野経一郎 「海の沈黙」ピエール・ドレモクール 『中国とソ連』具島兼三郎著 『若き求道者の手記』長谷川次郎記 溝尻公明編 『ピカドン』絵・文 丸木位里 赤松俊子	—	
昭和25年9月20日	第294号	2	続わだつみ—映画企画	—	
昭和25年9月20日	第294号	2	レヴィ教授来る	—	
昭和25年9月20日	第294号	2	YMCAだより	Y	
昭和25年9月20日	第294号	2	盲点	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	レッドページ 国際的な反響を呼ぶ 政令六十二号を適用 “自由の声” 生る	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	校舎二棟新築さる 追ひつかぬ設備	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	投書 中執委の人達に	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	分校を一ヶ所にプランは己に完成	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	レッドページ情報に黒山の学生 立遅れた九州地方 第一分校七日の学生大会で 第二分校スト決議さる	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	赤色追放は反対 鳥養京大学長言明	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	“大学管理法案” 次期国会に提出	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	二時間で三百の署名 九大細胞反対署名始む	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	授業料減免 五%に切下げらる	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	行きづまった療養費補助	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	新制、学友会へ加入 具体化は来年度より	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	学生生活の実体 アルバイト希望は八割 一平均四千五百円 足らぬ保護者の送金 生活費の半分は自分で	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	秋	旗野岬	
昭和25年10月10日	第295号	1	秋の文化祭 充実した内容 “子ねずみを上演”	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和25年10月10日	第295号	1	論説 新聞週間によせて	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	育英資金八億の増加	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	無罪を主張 森君公判ひらく	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	毎日学術奨励金 干潟教授らに	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	春日名誉教授ら学士院に選ばれる	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	世界史研究会生る	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	盲点	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	海外ニュース 書棚の延長二百キロメートル — ソ連のレーニン図書館 — ふえる学校生徒数 — ブルガリア — 二百万以上がSアピール署名 — 貴方に根おろす平和運動 — 西独の空に平和の青旗 — 弾圧と闘うドイツ青年 —	—	
昭和25年10月10日	第295号	1	論文、小説募集 部員募集	九州大学新聞部	
昭和25年10月10日	第295号	2	武装せる智慧の若い戦士に私は一切の希望を捧げます	出隆	
昭和25年10月10日	第295号	2	文学研究の一つの方向	桑原武夫	京都大学文学部教授
昭和25年10月10日	第295号	2	国際法の問題に対する無智 イスヴェスチャ社説抜粋	—	
昭和25年10月10日	第295号	2	日本の風景 日本の、あまりにも日本的な	X	
昭和25年10月10日	第295号	2	三百万ボルトの原子破壊装置	—	
昭和25年10月10日	第295号	2	BookReview 日本文法—時枝誠紀著— 古来の使用と現在の慣用	美和■	文藝家協会同人
昭和25年10月10日	第295号	2	BookReview 「哲学初歩」 田中美知太郎著	—	
昭和25年11月13日	第296号	1	転機に立つ学生運動 闘争・弾圧ともに熾烈 第五回全国大会延期 学生運動の質的な転換 学生運動の激化と“弾圧”の質的变化	—	
昭和25年11月13日	第296号	1	解説 国立大学管理法案 【1】第二次大学法試案成立迄の過程 【2】第二次試案の内容 【3】第二次試案の意味するもの	—	
昭和25年11月13日	第296号	1	第二回全国委員会開催	—	
昭和25年11月13日	第296号	1	プラーグ・アピール S・アピールの成功 戦争砲火者のあせり 第二回平和大会へ 教育と文化の権利宣言	—	
昭和25年11月13日	第296号	1	レッドページ討論会許さぬ 菊池学長言明	—	
昭和25年11月13日	第296号	1	秋の運動会はずむ工農医 期待される総合運動会	—	
昭和25年11月13日	第296号	1	森委員長第二回公判	—	
昭和25年11月13日	第296号	1	論説 現実是我々を叫ばせる (一)学内を刷新しよう (二)サークル協議会を	—	
昭和25年11月13日	第296号	1	悩みは…指導層の遊離 第一分校の場合	—	
昭和25年11月13日	第296号	1	新制九大入試要項決定 文理科合せて一〇四〇名採用	—	
昭和25年11月13日	第296号	1	払えないのか払はないのか 授業料未納者調べ発表	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和25年11月13日	第296号	1	大学祭スケジュール	—	
昭和25年11月13日	第296号	1	とつておきの話 心の激動の日	山中康雄	九州大学法学部教授
昭和25年11月13日	第296号	2	アジアの焦点 政治 日本再軍備への動き	具島兼三郎	九州大学法学部教授
昭和25年11月13日	第296号	2	アジアの焦点 貿易 アジアと日本	高橋正雄	九州大学経済学部教授
昭和25年11月13日	第296号	2	投書 学食委員に問う 答 学生食堂委員会	J生	
昭和25年11月13日	第296号	2	アジアの焦点 新中国特集 九大エスペラント会特約『インフレーション』克服	ヤン・ペイシン	
昭和25年11月13日	第296号	2	海	赤松とし子	
昭和25年11月13日	第296号	2	ほんやくの自由を	—	
昭和25年11月13日	第296号	2	合成繊維	栗山捨三	九州大学工学部教授
昭和25年11月13日	第296号	2	日本的風景—『永久平和論』より・カント—	—	
昭和25年11月13日	第296号	2	読者の筆 銀幕えの決別 応募原稿	平山千里	大学院特別研究生、医学部勤務
昭和25年11月13日	第296号	2	高校だより	—	
昭和25年11月13日	第296号	2	映画界	—	
昭和25年11月13日	第296号	2	盲点	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	国管法を曝いた公聴会	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	教授も反対の立場 学生は全面的返上を	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	学問の自由を再確認 全国大学教授連合	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	冬かぜによせて	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	九大総合運動会開催!! —市民との友和深まる—	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	去年ほどにない就職 —親戚にまで及ぶ思想調査—	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	論説 明るい学生会館を作ろう	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	海外ニュース 世界平和大会の決議に賛成 —国際民主法曹協会 国際学連脱退動議を否決 —英学生同盟— 激増する失業者 —オーストラリア — 軍事教練反対運動を開始 —米国—	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	学生新聞批評会開催	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	教養学部修了者の医学部入試科目決定	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	白線浪人の入試要項 最後の決定を発表	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	学校側の態度変更に集まる反対署名	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	留学生試験発表 九大関係の二次合格は二名	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	釈放随想	森錠太郎	
昭和25年12月10日	第297号	1	とつておきの話 温泉宿屋	北條春光	九州大学医学部教授
昭和25年12月10日	第297号	1	中央執行委員辞任	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	盲点	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和25年12月10日	第297号	1	博士論文	—	
昭和25年12月10日	第297号	1	京大生五名検挙さる	—	
昭和25年12月10日	第297号	2	特集 二十世紀前半を閉ず 政治輿論 戦争を合理化する自由主義 歴史は自覚した大衆によって	今中次磨	九州大学法学部教授
昭和25年12月10日	第297号	2	特集 二十世紀前半を閉ず 経済総論 消えぬ戦争の危機 深まりゆく資本主義の矛盾	九大新聞論説員	
昭和25年12月10日	第297号	2	特集 二十世紀前半を閉ず アジア 民族開放運動の成長 —自己発見と独立のための戦いの歴史—	具島兼三郎	九州大学法学部教授
昭和25年12月10日	第297号	2	特集 二十世紀前半を閉ず 医学 多数の人間の努力の集積 結核菌にも始めて化学剤	永井諄爾	
昭和25年12月10日	第297号	2	特集 二十世紀前半を閉ず 日本林政 極度の疲弊と混乱 まず造林と国土の復興を	塩谷勉	
昭和25年12月10日	第297号	2	特集 二十世紀前半を閉ず ソ連 社会主義の誕生と躍進 第一分校演劇評 明るい感じ…	—	
昭和25年12月10日	第297号	2	特集 二十世紀前半を閉ず 大学における研究 科学の社会性が問題	松浦	北海道大学理学部教授
昭和25年12月10日	第297号	3	特集 二十世紀前半を閉ず 物理学 第二の火原子力の発見	小野周	九州大学工学部助教
昭和25年12月10日	第297号	3	特集 二十世紀前半を閉ず 技術 技術を制約するもの 悲しき結果生む進歩	双生	教授
昭和25年12月10日	第297号	3	特集 二十世紀前半を閉ず 哲学 反科学性の清算を キリスト教的精神と唯物論に望む	滝沢克己	九州大学文学部教授
昭和25年12月10日	第297号	3	特集 二十世紀前半を閉ず 社会風習 前世紀文化の日本的模倣	吉岡修一郎	評論家
昭和25年12月10日	第297号	3	特集 二十世紀前半を閉ず 写真から構成へ	秋山六郎兵衛	九州大学教養部教授
昭和25年12月10日	第297号	3	特集 二十世紀前半を閉ず 読者の筆 応募原稿 ゾムバルトと経済体制	楯岡重行	
昭和25年12月10日	第297号	3	特集 二十世紀前半を閉ず 本格的諷刺—喜劇	眞木春生	
昭和25年12月10日	第297号	4	税金展望 低税率と嚴重な調査を 税法への無智と不親切な署員	皆川孝平	
昭和25年12月10日	第297号	4	危い電車	異論を聞いた男	
昭和25年12月10日	第297号	4	読者の筆 『影』と『翳』の想い 応募原稿 瞳はあざむかれない	佐藤和彦	
昭和25年12月10日	第297号	4	調査書は重視せぬ 入学試験対策懇談会開かる	—	
昭和25年12月10日	第297号	4	アメリカ通信 うらやましい環境 心理学も補導に一役	林楨二郎	
昭和25年12月10日	第297号	4	受験生のために九大入試傾向 全般的な知識を 歴史 国語 数学 英語 生物	—	
昭和25年12月10日	第297号	4	医大だより	—	
昭和25年12月10日	第297号	4	批判に耳を傾けつゝ	[編集部]	
昭和25年12月10日	第297号	4	批判に耳を傾けつゝ 紙面を討論の場に 熊本の一読者	熊本の一読者	
昭和25年12月10日	第297号	4	批判に耳を傾けつゝ 行きすぎの解説	高橋正雄	九州大学経済学部教授
昭和25年12月10日	第297号	4	日本的風景	ハインリッヒ・ハイネー	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和25年12月10日	第297号	4	[おことわり]	編集部	
昭和25年12月10日	第297号	4	八幡高校に賞県下討論大会	—	
昭和25年12月10日	第297号	4	戸畑中央高校(夜間)生徒大会R・P反対	—	
昭和25年12月10日	第297号	4	新中国の小説 蝦球物語 黄谷柳	—	
昭和25年12月10日	第297号	4	入試学力コンクール	—	
昭和26年1月20日	第298号	1	学校側処分を強行 十月スト秩序破壊を理由に	—	
昭和26年1月20日	第298号	1	フレイザー氏 九大で講演	—	
昭和26年1月20日	第298号	1	世論調査 赤追放反対は九割 まちまちの情勢判断	—	
昭和26年1月20日	第298号	1	医学部一・五倍 学部志願者数決る	—	
昭和26年1月20日	第298号	1	第一分校のボヤ 損害一千円	—	
昭和26年1月20日	第298号	1	論説 日本再軍備と私達 現実には希求に優先しない	—	
昭和26年1月20日	第298号	1	最近の学生運動を捉る 全学連の目標 講和問題と大学法案 地方では弱い総協	—	
昭和26年1月20日	第298号	1	停止にならぬ九大新聞 学校側の態度確定	—	
昭和26年1月20日	第298号	1	とっておきの話 「赤禪の仲立」	高田源清	九州大学法学部教授
昭和26年1月20日	第298号	1	海外ニュース 西独楽壇の近況 印度の食糧危機 人類は平和をのぞむ	—	
昭和26年1月20日	第298号	1	おことわり	—	
昭和26年1月20日	第298号	1	御知らせ	九大新聞部	
昭和26年1月20日	第298号	1	盲点	—	
昭和26年1月20日	第298号	2	今年の内外情勢を語る座談会 朝鮮・中国問題 ソ連・西欧の立場 日本国民の進路 楽観出来る朝鮮問題 望まれる外交的解決 対日講和 日本の再軍備について	1. 木村■八郎 2. 畑中政春 3. 岩村三千夫 4. 湊■三郎 5. ■■■ 6. 小椋廣勝	1. 労農党議員 2. 元朝日論説委員 3. 中国研究所理事 4. 評論家 5. 労農党議員 6. 経済研究所理事
昭和26年1月20日	第298号	2	長岡半太郎先生を悼む	二神哲五郎	
昭和26年1月20日	第298号	2	身分と階級	増田四郎	
昭和26年1月20日	第298号	2	ワイルド「獄中記」	森岡栄	
昭和26年1月20日	第298号	2	高村光太郎『典型』	ふじのふさひこ	文芸部
昭和26年1月20日	第298号	2	国家権力の諸段階	—	
昭和26年1月20日	第298号	2	時評 ぱつとしない話 一再軍備論の根	林迪廣	九州大学法学部助教
昭和26年1月20日	第298号	2	映画紹介 ウィリアム・ワイラーの作品	H・Y	映画部
昭和26年1月20日	第298号	2	モリエールの新らしさ 一俳優座福岡公演一	佐藤文樹	九州大学教養部助教
昭和26年1月20日	第298号	2	演技陣の活躍期待 “風にそよぐ葦”	—	
昭和26年1月20日	第298号	2	九大前附近の美化 一菊池総長に望む一	秋山聡平	九州大学医学部講師

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年2月16日	第299号	1	講和への関心高まる ダレス特使を迎え 全面講和運動拡大 署名二千を超ゆ 九大協議会生れる 日本人の手で日本を 教組との懇談会開かる	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	北大教職員に特高調査 昨年は学生の軍歴を	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	学友会に分校加入決定 協議会開かる	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	福岡行き千円で 第三分校いよ／＼ 閉鎖	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	海外ニュース	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	『早大新聞』発売禁止 反戦記事を理由に	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	進歩的教員近く追放 一天野文相語る—	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	教育公務員特例法一部改正	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	特審局の不当調査か 『平和』との語にも気をつける	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	薬化学など講座新設	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	海外ニュース 西独再軍備の利益期待 英・中共の平和評価書 上昇する物価—米国 パンは小型に—チリ	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	世界の窓 米国の軍拡と英国の飢餓輸出	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	戦時色 軍隊なき国の軍医 ハガタキャンプ 半強制的な派遣 民事部と直接契約	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	論説 生活に入り込んだ戦争	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	検閲制度の復活 ベールにつゝまれる予備隊	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	待遇の良い予備隊患者	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	盲腸・結核が最大	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	森君に二年の求刑	—	
昭和26年2月16日	第299号	1	お知らせ	九大新聞部	
昭和26年2月16日	第299号	1	盲点	—	
昭和26年2月16日	第299号	2	イギリスの大学生 自己訓練による人物の形成	古野清人	
昭和26年2月16日	第299号	2	Divertissement	滝沢克己	九州大学文学部教授
昭和26年2月16日	第299号	2	埋める代りなき損失 『宮本百合子』の死	大西巨人	
昭和26年2月16日	第299号	2	エスペラント便り 新中国の映画	—	
昭和26年2月16日	第299号	2	文学随筆 似ていてちがう話	高橋義孝	
昭和26年2月16日	第299号	2	ちかごろの関心事(1) 中共の文学	目加田誠	九州大学文学部教授
昭和26年2月16日	第299号	2	とっておきの話 船中の変事	福田良輔	九州大学文学部教授
昭和26年4月20日	第300号	1	紛糾する教授採用問題 旧専門校教授 失われる身分保障 事が事だけに 副田職組委員長談 教授力の点で不採用 菊池学長談 第二分校自治会より質問状 “理由不明の退職” 鹿子生氏談	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	八教育関係法成立	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	ベンジャミン教授来任 全学的に西洋思想史担当 フランスからも	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年4月20日	第300号	1	賃金の安い官庁 三月中のアルバイト	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	入試問題で思想調査	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	第一分校 反学同動き出す	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	戦争反対の決議案を否決 —第九回学術会議総会—	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	講和投票 百五十万突破	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	日本問題の平和的解決 —世界平和評議会—	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	免職を決定 法政の三教授	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	派遣教師 一流の学者を 京大教授会決議す	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	軍事的研究を拒否	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	授業料未納者に断	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	桜散れども まだ来ぬ奨学金	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	世の批判をあびる 学生の選挙運動	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	論説 新しき知識人として生きよ	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	進入学式開かる	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	沖縄より留学生	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	帰朝講演会 林学生部長	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	森九学連委員長判決下る	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	図書館メモ	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	盲点	—	
昭和26年4月20日	第300号	1	得票より反戦組織を 九大生市議に立候補	—	
昭和26年4月20日	第300号	2	一九五一年入学者一覧(教養学(ママ)部)	—	
昭和26年4月20日	第300号	2	琉球大学開学式に参列して	菊池勇夫	
昭和26年4月20日	第300号	2	(現代経済学管見) 「ケインズを進めた人々」	栗村雄吉	九州大学経済学部教授
昭和26年4月20日	第300号	2	サークル紹介 国際政治研究会	Z	
昭和26年4月20日	第300号	2	サークル紹介 エスペラント会	Z	
昭和26年4月20日	第300号	2	海外ニュース 世界各地で日本再軍備反対の声	—	
昭和26年4月20日	第300号	2	海外ニュース 学生が朝鮮派兵に反対 —キューバー—	—	
昭和26年4月20日	第300号	2	海外ニュース 発展するフランス学生運動 —フランス—	—	
昭和26年4月20日	第300号	2	海外ニュース 就職難の卒業生 —ドイツ—	—	
昭和26年4月20日	第300号	2	海外ニュース 上昇する物価、賃金は凍結 —アメリカ—	—	
昭和26年4月20日	第300号	3	九大新聞昔語り	—	
昭和26年4月20日	第300号	3	統計的に見た学生の動き(各校の世論調査より)	—	
昭和26年4月20日	第300号	3	Book Review 厳密に組織化せる社会学史 社会学史 新明正道	中村正夫	文学部研究生

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年4月20日	第300号	3	Book Review 総合研究の結晶 中尊寺と藤原四代 朝日新聞社編	福田良輔	九州大学文学部教授
昭和26年4月20日	第300号	3	Book Review 「封建制補強説」の実証的説明 幕末洋学史 沼田次郎	森克己	九州大学文学部教授
昭和26年4月20日	第300号	3	Book Review 『自然』五月号	—	
昭和26年4月20日	第300号	3	Book Review 断片的なものをまとめる「経済学」 私たちの経済 高橋正雄	—	
昭和26年4月20日	第300号	3	最近の洋書文庫本について	岩猿敏生	
昭和26年4月20日	第300号	4	大学に見られるアメリカの特徴	—	
昭和26年4月20日	第300号	4	(最近の関心事3) “トルクコンバーター”	柘植盛男	九州大学工学部助教授
昭和26年4月20日	第300号	4	ソ連映画を教育映画に —シンデレラ姫—	—	
昭和26年4月20日	第300号	4	松竹 カルメン故郷に帰る 日本最初の色彩映画	—	
昭和26年4月20日	第300号	4	東宝 「その人の名は言えない」	—	
昭和26年4月20日	第300号	4	新星・前進座共同作品 『どっこい生きている』	—	
昭和26年4月20日	第300号	4	ネーデルランドの友より エスペラント便り	—	
昭和26年4月20日	第300号	4	「ドツコイ生きている」は温い力に包まれて進んでいます	中村翫右衛門	
昭和26年4月20日	第300号	4	声 投書 入学試験関係者に望む	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	結集した平和の力 拍手の中を反戦デモ 林立するプラカード 第22回メーデー 学内にメーデー歌 反戦旗を先頭にデモ 学生を無視した総評 市警反戦デモ禁止	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	外人教師 “歓迎態勢”	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	文化祭行事決る	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	北海道に州兵上陸す	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	学生新聞に危機 用紙割当廃止	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	集まらぬ学友会費	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	海外ニュース 米画の上映制限を —イギリス—	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	海外ニュース テヘラン大学生一時間スト —イラン—	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	海外ニュース 平和を要求する北京大学 —中国—	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	海外ニュース 明暗二色 —東・西ドイツ—	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	海外ニュース 外国の飛行場建設はごめん —フランス—	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	海外ニュース 北京で国際学連執行委開催	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	平和戦線の結成を 九学連大会 平和大会を五月十六日に	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	九学連の統一強化 —反学同大会—	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	増額見込薄 奨学資金	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	新規約草案審議は五月中旬 —第一分校自治会—	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年5月5日	第301号	1	新築校舎完成 第一分校	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	天野文相来福 選挙応援のため	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	論説 憲法施行記念日を迎えて	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	声 投書 大衆的な文化活動を	農夫	
昭和26年5月5日	第301号	1	二十五年度の就職統計発表 全ゆる分野に浸透する経法学部	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	前進座に望むもの 今一步の現実感を	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	サークル紹介 映画研究部	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	三百号記念祭開かる 前進座を迎えて	—	
昭和26年5月5日	第301号	1	盲点	—	
昭和26年5月5日	第301号	2	税金展望 「申告指導」とその批判	皆川孝平	
昭和26年5月5日	第301号	2	(最近の関心事4) コンピューテンス論	川上泉	
昭和26年5月5日	第301号	2	知られざる傑作① “医学部生の松原分院”	—	
昭和26年5月5日	第301号	2	人間ゴロキイ 火の様な愛情と叱責 「悪人」によせて	伊賀信男	
昭和26年5月5日	第301号	2	書評 仏教とキリスト教 滝沢克己 バルト神学批判の結晶	小黒聡	
昭和26年5月5日	第301号	2	トピック	—	
昭和26年5月5日	第301号	2	新着日本関係洋書(1)	岩猿敏生	
昭和26年5月5日	第301号	2	雑誌寸評 「日本評論」五月号	—	
昭和26年5月5日	第301号	2	雑誌寸評 「世界」五月号	—	
昭和26年5月6日	第301号	2	雑誌寸評 「改造」五月号	—	
昭和26年5月5日	第301号	2	映画評 嵐ヶ丘 溢れる烈しい人間愛	伊丹正博	一分校文研部員
昭和26年5月5日	第301号	2	映画評 レンフィルム・スタジオ 「シンデレラ姫」	—	
昭和26年5月20日	第302号	1	繰展げる大学祭 押しかける博多市民 第四十回開学記念式開く 好評を呼ぶ大学公開	—	
昭和26年5月20日	第302号	1	動けぬ学友会	—	
昭和26年5月20日	第302号	1	問題起す 授業料未納 授業料納入は義務 江口補導課長談 “先づ組合員を” アルバイト組合談 誰のアルバイト組合 経済自治委員談	—	
昭和26年5月20日	第302号	1	“全国大会開く” —全国学生自治会連合— 全学連中執に質問か 経済自治委員会	—	
昭和26年5月20日	第302号	1	一般学生の関心薄し 一分校学生大会	—	
昭和26年5月20日	第302号	1	平和と民族独立を 学生平和擁護同盟生る	—	
昭和26年5月20日	第302号	1	補導講習会を強化 米国から講師六名来日	—	
昭和26年5月20日	第302号	1	体育協議会結成 役員は学校側	—	
昭和26年5月20日	第302号	1	民科全国大会開く 五月二十六、七日東京で	—	
昭和26年5月20日	第302号	1	World Review アメリカと戦争	—	
昭和26年5月20日	第302号	1	五百票を突破 B・アツピール	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年5月20日	第302号	1	サークル部室完成 ー第一分校ー	ー	
昭和26年5月20日	第302号	1	会と催し	ー	
昭和26年5月20日	第302号	1	盲点	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	『わいせつ』の問題 チヤタレー公判を廻つて	井上正治	九州大学法学部助教授
昭和26年5月20日	第302号	2	サークル紹介 医学部文化部	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	『政治学』を学ぶ人に	竹原良文	九州大学法学部助教授
昭和26年5月20日	第302号	2	星への歩み ヴエルコール著 加藤一訳	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	図書館メモ	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	社会科学研究会 ー第一分校ー	I	
昭和26年5月20日	第302号	2	入試案内①	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	海外ニュース 日本学生代表報告 ー中国ー	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	海外ニュース 昂揚する平和運動 ー米国ー	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	海外ニュース 高まる反英感情 ーイラクー	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	海外ニュース 対日単独講和反対 ーヴェトナムー	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	海外ニュース 豊かな生活にすゝむ ーチェコー	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	ちかごろの感想	高橋正雄	九州大学経済学部教授
昭和26年5月20日	第302号	2	エスペラント便り	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	いまひとたびの春 Rネイサン 美し過ぎるリアリズム	Y	
昭和26年5月20日	第302号	2	トピック	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	武器をとらぬ人達	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	選挙の実態報告 民科法律部会	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	教育学部新しく発足	ー	
昭和26年5月20日	第302号	2	声 投書 くすりとさんばつ	法・明夫	
昭和26年6月5日	第303号	1	刷新を期待される自治会 全学的な統一へ 注目される学友会再建 沈滞する一般学生 その盛上げが問題 自治会は“学連の下に” 第一分校改正規約仮決議さる	ー	
昭和26年6月5日	第303号	1	滞納処分反対を表明 経済学部自治会	ー	
昭和26年6月5日	第303号	1	“学友を救え” 各地に起る抗議の声 九大でも署名運動	ー	
昭和26年6月5日	第303号	1	科学の普及の為に 学術会議でSSC設立	ー	
昭和26年6月5日	第303号	1	根強い軍隊嫌悪の情 京都大学世論調査	ー	
昭和26年6月5日	第303号	1	世界青年学生平和祭 日本からも代表を 多彩な平和の為の祭典 平和祭に干渉? 拡大する署名運動 福岡地区学生擁同	ー	
昭和26年6月5日	第303号	1	津田大でもB・A運動	ー	
昭和26年6月5日	第303号	1	論説 共通の地盤に立つて	ー	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年6月5日	第303号	1	海外ニュース 進む日本再軍備反対投票 ―中国―	―	
昭和26年6月5日	第303号	1	海外ニュース 発展するB・A運動 ―インド―	―	
昭和26年6月5日	第303号	1	海外ニュース 子供の生活を守る為に	―	
昭和26年6月5日	第303号	1	海外ニュース 対中国戦争に反対 ―アメリカ―	―	
昭和26年6月5日	第303号	1	海外ニュース ソ連映画好評 ―フランス―	―	
昭和26年6月5日	第303号	1	World Review 日米の経済協力	―	
昭和26年6月5日	第303号	1	複雑きわまるガイダンス 予科的存在の教養部	―	
昭和26年6月5日	第303号	1	米医学紹介開く	―	
昭和26年6月5日	第303号	1	平和擁護の為の新聞 全新連第三回総会開く	―	
昭和26年6月5日	第303号	1	依然、口少く手多し	―	
昭和26年6月5日	第303号	1	単位履修の方法決定	―	
昭和26年6月5日	第303号	1	授業料納入七四％ ―一分校―	―	
昭和26年6月5日	第303号	1	盲点	―	
昭和26年6月5日	第303号	2	魅力のない西欧民主主義 アジアを動かすナショナリズム	平野義太郎	
昭和26年6月5日	第303号	2	抵抗文学 ―深夜叢書と「海の沈黙」について―	佐藤文樹	九州大学教養部助教授
昭和26年6月5日	第303号	2	歌舞伎のもつ反逆性	河原崎国太郎	
昭和26年6月5日	第303号	2	(最近の関心事4) 魔力的なもの	山本清幸	九州大学教養部助教授
昭和26年6月5日	第303号	2	教養部長に妻木教授	―	
昭和26年6月5日	第303号	2	学生の読書調査から	―	
昭和26年6月5日	第303号	2	授業料未納者処分さる	―	
昭和26年6月5日	第303号	2	入試案内② 英語	―	
昭和26年6月5日	第303号	2	スポーツ便り [対京大硬庭球戦で九大が快勝]	―	
昭和26年6月5日	第303号	2	スポーツ便り [全九州インターカレッジで九大は四位]	―	
昭和26年6月5日	第303号	2	スポーツ便り [福岡学芸大学サッカー大会で九大が優勝]	―	
昭和26年6月5日	第303号	2	映画紹介 “バンビ”	―	
昭和26年6月5日	第303号	2	映画紹介 レベッカ	―	
昭和26年6月5日	第303号	2	サークル紹介 演劇部	―	
昭和26年6月20日	第304号	1	質・量とも貧弱な厚生施設 心細い生命の糧 行きづまった学食 なお多数のアブレ学生	―	
昭和26年6月20日	第304号	1	健康保険に先づちからこぶ 菊池学長・林学生部長語る	―	
昭和26年6月20日	第304号	1	四十人収容の新寮出来るか 箱崎の某工員借受を交渉中	―	
昭和26年6月20日	第304号	1	一人一畳の貧困寮生活 学生だけの下宿屋 啓明・源泉寮 教養部以外おことわり	―	
昭和26年6月20日	第304号	1	World Review 対日講和の暗礁	国際研	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年6月20日	第304号	1	三畏閣の留学生に立退きを要求	—	
昭和26年6月20日	第304号	1	六百名の平和の叫び 第一分校	—	
昭和26年6月20日	第304号	1	授業料 納税金額より減免を審査 七百名もの未納者 月割分納を認む	—	
昭和26年6月20日	第304号	1	電気料値上げで困る病院	—	
昭和26年6月20日	第304号	1	理想的アルバイト？	—	
昭和26年6月20日	第304号	1	論説 堅き団結のために —九大新聞は反省する—	—	
昭和26年6月20日	第304号	1	“学徒動員”も合法化 産業教育法国会を通る	—	
昭和26年6月20日	第304号	1	福岡市警 私服学内に侵入 抗議集会遂に解散さる	—	
昭和26年6月20日	第304号	1	九大平和祭 原爆展は秋に	—	
昭和26年6月20日	第304号	1	学生診療所再開か	—	
昭和26年6月20日	第304号	1	盲点	—	
昭和26年6月20日	第304号	1	日本人よ再び武器をとるな アメリカの良心 ハートレー女史語る	—	
昭和26年6月20日	第304号	2	イランにおける二つのナショナリズム	具島兼三郎	九州大学法学部教授
昭和26年6月20日	第304号	2	モデルと作者 赤道祭 近頃の関心事⑤	内田恵太郎	九州大学農学部教授
昭和26年6月20日	第304号	2	コンプレクス	高橋正雄	九州大学経済学部教授
昭和26年6月20日	第304号	2	戦争の暴虐を暴露する 戦後のドイツ文学	石中象治	九州大学教養部教授
昭和26年6月20日	第304号	2	知られざる傑作② “温泉治療学研究所”	N	
昭和26年6月20日	第304号	2	「どっこい生きてる」を踏台に 日本映画の向上を!!	松本西三	
昭和26年6月20日	第304号	2	肉体の政治学へ 心と肉体 ダンバー著	岩猿敏生	
昭和26年6月20日	第304号	2	サークル紹介 第二分校	—	
昭和26年6月20日	第304号	2	スポーツ便り 九大野球部初優勝	—	
昭和26年6月20日	第304号	2	スポーツ便り 硬式野球部	—	
昭和26年6月20日	第304号	2	スポーツ便り 籠球部	—	
昭和26年6月20日	第304号	2	スポーツ便り 軟式野球部	—	
昭和26年6月20日	第304号	2	スポーツ便り [九州地区大学体育大会への参加部]	—	
昭和26年6月20日	第304号	2	声 投書歓迎	厚生部	
昭和26年6月20日	第304号	2	入試案内③ 地学	—	
昭和26年6月20日	第304号	2	門司東高校優勝す —高校弁論大会—	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	平和への力強い前進 —着々と成果は上がる— すゝむ九大平和祭 講演・展示等行わる —於工学部講堂— 反戦詩を募集 —文芸部—	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	大規模な京都原爆展 全国に高まる平和祭	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	漫画展東京に出品決定	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	七日に平和討論会を サークル活発化—一分校	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	近く発令の学部長 法・文・経・工の各学部	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	戦犯教授の復帰許さぬ 第二分校・対アリソン請願集会 一分校でも請願運動	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	注目される今後の動き 大会に代る中央委員会選出 関西学連中執不信任 反中執派統一会議開く	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	論説 戦争の脅威に抗して 平和の為の闘いに団結しよう	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	代議員総会開かる 学友会役員決定	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	アルバイトシーズン来れども 追いつかぬ求人数	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	理学部建設実現さる —学内整備も計画中—	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	九大制覇なるか？ 九州地区大学体育大会	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	もみ抜いた県学連 表面化した対立	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	行き悩む学生ホール	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	八月の前渡し望うす 育英資金	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	もう来た就職申込み	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	盛んな夏休の実習	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	問題化する編入生	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	家賃が問題—学生寮	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	全分野に亘る対馬の学術調査	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	休中も割引券を	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	来れや高校生 二つのサンマースクール	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	World Review 朝鮮事変の新局面	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	蝕ばまれ行く学生々活 —要注意者—四九名に及ぶ—	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	ISRの準備進む —第一分校—	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	1	盲点	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	2	「白雲」	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	2	騒音の有害作用 能率・人体に及ぼす影響	猿田南海雄	九州大学医学部助教授
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	2	知られざる傑作③ “生産科学研究所”	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	2	重荷を下した気持 教養部長を辞して	進藤誠一	九州大学文学部教授
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	2	最近の関心事⑥ 地方財政はどうなるか	藤田武夫	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	2	教育実習見聞記	J	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	2	エスペラント便り 平和をかちとろう 西ドイツの友より	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	2	映画評 夢と現実の融合 —「オルフェ」を観て— 投原稿稿(ママ)	中野礼介	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	2	図書館メモ	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	2	スポーツ便り ラグビー部	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	2	スポーツ便り 籠球部	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	2	スポーツ便り 硬式庭球部	—	
昭和26年7月5日・20日合併号	第305号	2	声 投書歓迎	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	前途の暗いアルバイト事情 実質賃金は次第に低下	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	一分校寮に赤痢患者	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	文化設備の拡充を計る学生部 九大創立四〇周年事業	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	早くも求人申込 締切期日は八月末から九月	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	暑さに負けぬ高校生 サンマー・スクール開く	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	論説 破壊されて行く生活を戦争の脅威から守れ	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	夏季医学講座開く	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	仏・独語講習会終る	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	新規採用者決定す	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	進行する平和運動 著名人相ついで来福	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	ヨット部西南をおさえ優勝す 第一回九州地区大学体育大会	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	改修中の図書館 完成後は下駄ばき禁止	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	新聞部医学部班生る	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	三分校教授移転もむ	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	1	授業料分納を許可	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	2	かんにんして!!水素爆弾 みんなと一緒に暮したいの 原爆展 京都	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	2	声 投書歓迎 アルバイト委員へ	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	2	声 投書歓迎 アルバイト組合の答	—	
昭和26年8月5日・20日合併号	第306号	2	北海道だより 熊や鹿と一緒に実習 農学部林学科 熊や鹿もいる 菊池総長の来訪 熊の話	Q	
昭和26年9月15日	第307号	1	“サンフランシスコ会議”をどう見る?	—	
昭和26年9月15日	第307号	1	消えゆく平和国家 アンケート	—	
昭和26年9月15日	第307号	1	論説 講和と学園生活	—	
昭和26年9月15日	第307号	1	実力で桑港講和を粉砕せよ 全学連中央委員会で決定	—	
昭和26年9月15日	第307号	1	北大 学校の中央に大道路 用途・使用者を重大視	—	
昭和26年9月15日	第307号	1	東京へゆく 京都の原爆展	—	
昭和26年9月15日	第307号	1	CIE高等教育に重大勧告 自治活動に対する圧迫か? 今までの非公式指示の成文化	—	
昭和26年9月15日	第307号	1	平和の大合唱 ベルリン平和祭終る 厳粛に幕は開く	—	
昭和26年9月15日	第307号	1	学校を取上げないで 筑紫丘高校	—	
昭和26年9月15日	第307号	1	聞くと見るとは大ちがい 理想的アルバイトの実態	—	
昭和26年9月15日	第307号	1	学長渡仏	—	
昭和26年9月15日	第307号	1	知らぬ間にサイフを検査する先生 中央高校	—	
昭和26年9月15日	第307号	1	百を超ゆ家無き教授 教授陣ますます貧困化 住宅互助会生れる	—	
昭和26年9月15日	第307号	1	三分校は予備隊へ	—	
昭和26年9月15日	第307号	2	桑港会議で生れる国は満州帝国の再版	伊豆公夫	
昭和26年9月15日	第307号	2	美術の秋 連合展	—	
昭和26年9月15日	第307号	2	世界の声	—	
昭和26年9月15日	第307号	2	『理解』には愛情を 筆者に一言 一般理論の研究 高橋正雄	小泉明	
昭和26年9月15日	第307号	2	映画評 “邪魔者は殺せ”	津田幸夫	
昭和26年9月15日	第307号	2	ランプを囲んで講義 マムシのかばやき 夏山冬山 お互いに会わぬよう。熊と人 マムシ料理	Q	
昭和26年9月15日	第307号	2	雑誌評 「日本の良心」世界十月号	—	
昭和26年9月15日	第307号	2	読書の秋	—	
昭和26年9月15日	第307号	2	山の家 四季それぞれの趣 設備の充実が第一	—	
昭和26年9月15日	第307号	2	知られざる傑作 九州大学北海道演習林 足寄町	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年9月15日	第307号	2	盲点	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	九大の爆音問題 一時間半に十二回も授業中止 黒い影におびやかされる生活 一、爆音の実態 爆音の物理的解剖 二、その他の意見	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	継子扱いの文教費	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	マンネリを脱して 大学祭委員会開かる	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	京大原爆展を福岡で公開	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	舞姫も呼んで	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	十一月下旬に総合運動会	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	西日本国語国文学会生れる	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	三百の学内デモ決行 第二分校 二十二、二十九日にスト	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	試験中も態勢ゆるめず	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	抗議集会に武装警官 九大第一分校 四君に出頭命令	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	[詩]	J	
昭和26年9月27日	第308号	1	お金のかかる生徒 C・I・Eの指導者講習	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	論説 市警 爆音 競輪 パンパン 電車	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	十万ドルの研究費 学生補導研究会	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	知らぬ間に汚された六ヶ月 第三学生寮に辻姫の宿	—	
昭和26年9月27日	第308号	1	盲点	—	
昭和26年9月27日	第308号	2	「経済体制」の軍事化成る 日本資本家の「神風」	正田誠一	九州大学経済学部助教授
昭和26年9月27日	第308号	2	新柳町と旧柳町 福岡市の文教政策	—	
昭和26年9月27日	第308号	2	法と人間 詩情を涸渇さす六法 一法律家の偶感	山中康雄	
昭和26年9月27日	第308号	2	前略 後略	—	
昭和26年9月27日	第308号	2	声 投書 「学校生活と環境」	第一分校 S 宣谷	
昭和26年9月27日	第308号	2	声 投書 学生に愛情を	T・A	
昭和26年9月27日	第308号	2	娯楽園兼卒業免許製作所 米国大学生の生活環境	原俊之	九州大学教育学部教授
昭和26年9月27日	第308号	2	市民との交流を 九大に望む	川島玄勇夫	
昭和26年9月27日	第308号	2	ルポルタージュ 昼と夜 学都箱崎を破壊する三つの「ん」の字 博多を訪れた子は語る	Y・J	
昭和26年9月27日	第308号	2	映画評 松竹 麦秋	—	
昭和26年9月27日	第308号	2	新刊紹介 暴力・平和・革命 山本新著	—	
昭和26年9月27日	第308号	2	期待される秋の中国文学	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	自治に干渉する警察権力 集会の事前通知を要求 学校を無視する市警の態度	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	市警と学校側とのみぞ あくまで学校内部で処理 したい 学生部長談 第一分校 久留米でも抗議	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年10月5日	第309号	1	ウイロビー書簡全文	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	“憎しみと、武器をすてよ” 日本エスペランティストの平和宣誓	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	文化祭スケジュールほど決定さる	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	原爆記が世界を結ぶ	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	World Review 英国の総選挙	国際研	
昭和26年10月5日	第309号	1	教養部を学部別に 常任委員会で考慮	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	二万二千キロを突破 中国鉄道の早い発展	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	国内の植民地を返せ	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	印度、中国に祝電を	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	お知らせ	九州大学新聞	
昭和26年10月5日	第309号	1	北大 演習林接收か	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	統計学会開かる	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	中国文芸座談会	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	就職問題 各学部で様々の手 金よりも専門を生かす職場に	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	論説 学園を守る者と乱す者 —市警の再三の侵入に際して—	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	行きづまった保健部 先立つものはカネ・カネ 全国一の九大保健部というけれど 創立よりの歴史 二十五年度の状態 行きづまった本年度 学校よりの補助 九大保健をモデルに	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	金庫に埋もる保健費 教養部の学友会加入が先決	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	京大学長に服部教授	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	みんなのサークルに 社研	—	
昭和26年10月5日	第309号	1	みんなのサークルに 国際研	—	
昭和26年10月5日	第309号	2	特集 批准国会を前に	[編集部]	
昭和26年10月5日	第309号	2	見せかけの好転 居住限界ぎりぎり 農民 ひゃくしょう	都留大治郎	九州大学経済学部助教授
昭和26年10月5日	第309号	2	あめりか便り	森岡榮	九州大学教養部助教授
昭和26年10月5日	第309号	2	首切りと失業 深刻化する日本資本主義 くびきり	林迪広	九州大学法学部助教授
昭和26年10月5日	第309号	2	前略 後略	—	
昭和26年10月5日	第309号	2	マツクアーサー・ラインと日本漁業 おさかな	相川広秋	九州大学農学部教授
昭和26年10月5日	第309号	2	宮本百合子問題	中島健蔵	
昭和26年10月5日	第309号	2	「ミリタリズム」の温床 旧家族制度の復活 おいえ	青山道夫	九州大学法学部教授
昭和26年10月5日	第309号	2	書評 中央公論 臨時増刊	N	
昭和26年10月5日	第309号	2	書評 科学 十月号	N	
昭和26年10月5日	第309号	2	映画紹介 シラノ・ド・ベルジュラック	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年10月5日	第309号	2	医学部の平和懇談会	—	
昭和26年10月5日	第309号	2	盲点	—	
昭和26年10月5日	第309号	2	お詫び	九大新聞編集部	
昭和26年10月20日	第310号	1	交渉遂に成立せず 平和講演 学校側は契約書を要求 職員組合は抗議の署名運動	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	大学にも及ぶ公務員整理 —九大で百名を越すか—	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	躍進する農学部の三十年 十一月初旬に盛大な記念行事	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	拡大中委会開く	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	学部別入学試験審議持越し	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	新刊書は何故読めぬ？ 分校図書館	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	奨学生にご難	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	街頭に出る関西の学生 各地で講和条約反対を決議	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	論説 平和の声をたゆまずに	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	文化サークルあげて大学祭 期待される“未封切映画”	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	ゴーリキー十五年祭	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	授業を切り上げてサークル活動を	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	盛沢山の運動会プロ	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	医学部の運動会	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	論文募集について	全日本学生新聞連盟常任委員会・九州大学学友会新聞部	
昭和26年10月20日	第310号	1	World Review エジプトの危機	国際研A	
昭和26年10月20日	第310号	1	燈火管制に抵抗 ファイアーストームで氣勢あぐ一橋大	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	レスター女史来校す	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	盲点	—	
昭和26年10月20日	第310号	1	“批准国会に抗議する” —一分校—	—	
昭和26年10月20日	第310号	2	不正と戦う「地方新聞」を 新聞の価値は独立性と正義性	平野武雄	
昭和26年10月20日	第310号	2	新聞の自由と責任	戒能通孝	
昭和26年10月20日	第310号	2	月影 (最近の関心事)	石進	九州大学文学部助教授
昭和26年10月20日	第310号	2	偏見なき精神 —「エピキュールの園」読語(ママ)感—	佐藤文樹	九州大学教養部助教授
昭和26年10月20日	第310号	2	教育復興計画案 一分校自治会	—	
昭和26年10月20日	第310号	2	映評 “イヴの総て” (フォックス作品)	津田幸夫	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年10月20日	第310号	2	映評 パンドラ	—	
昭和26年10月20日	第310号	2	前略 後略 赤い羽根	J	
昭和26年10月20日	第310号	2	原爆展の準備軌道にのる 会場を福岡市に求める	—	
昭和26年10月20日	第310号	2	御知らせ	九大新聞部	
昭和26年10月20日	第310号	2	サークル案内 —一分校— 倫理研究会 弁証法研究会 美術部	—	
昭和26年10月20日	第310号	2	入試案内 国語	—	
昭和26年10月20日	第310号	2	未だ納まらぬ学生会費	—	
昭和26年10月20日	第310号	2	原稿募集	編集局	
昭和26年10月20日	第310号	2	お知らせ	九州大学新聞	
昭和26年11月20日	第311号	1	両条約批准反対ストに断 分校側の処分態度強硬 放校6無期停2譴責3名	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	評議会にデモ行う	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	学生部よりNHKに抗議 分校スト誤報について	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	学園の平和を乱すものは誰か ふむ、ける、なぐるの暴力 全員釈放さる	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	第二分校もスト決議 —門外に武装警官待機— 久留米市警署長談	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	女子学生も処分反対を決議 —第一分校—	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	“嵐に抗して” 強圧の真相を発表	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	就職に差支える	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	全九大決起大会	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	警官カメラを強奪す 取材活動による圧迫	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	抗議文 一九五一年十一月十四日	淡徳三郎	
昭和26年11月20日	第311号	1	全新連委員会開く	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	平和を求める声 —人々はかく考えかく見る—	一分校文一年	
昭和26年11月20日	第311号	1	日頃のウサ忘れて 総合運動会終る	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	寮を理髪店に 寮生反対決議	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	薬学科を含む新規約 医学部自治会規約改正	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	開講卅五周年迎う 第三内科	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	解剖体祭開く	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	部歌募集	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	一分校抗議集会	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	訂正	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	盲点	—	
昭和26年11月20日	第311号	1	World Review 保守党内閣の進路	国際研 A	
昭和26年11月20日	第311号	2	特集 講和と日本の表情 よのなか	[編集部]	
昭和26年11月20日	第311号	2	統制撤廃で泣く民は誰… 嘆かはし「公約」の締結 米族・麦族	高橋正雄	九州大学経済学部教授

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年11月20日	第311号	2	戦前戦後の有罪被告人の変遷 罪と罰	三原道也	助教授
昭和26年11月20日	第311号	2	特別利潤の獲得 円レート切下論の内幕 ドルと円	岡橋保	九州大学経済学部助教授
昭和26年11月20日	第311号	2	台頭する(マ)す(マ)反動勢力 戦争協力体制に喘ぐ労働階級 日本の政治	竹原良文	九州大学法学部助教授
昭和26年11月20日	第311号	2	光は特需工場のみ 暗い電力事情 闇と光	高倉金一郎	
昭和26年11月20日	第311号	2	盛大な講演会 九大連合主催 教授討論会への発展を期待	—	
昭和26年11月20日	第311号	2	前略 後略 お巡りさん	—	
昭和26年11月20日	第311号	2	G・H・Qとアメリカさん G・H・Q	高橋正雄	九州大学経済学部教授
昭和26年11月20日	第311号	2	人間の歴史① 安田徳太郎著	—	
昭和26年11月20日	第311号	2	新刊紹介	—	
昭和26年11月20日	第311号	3	子供達の楽天地を 今後の都市計画に	平塚益徳	九州大学教育学部教授
昭和26年11月20日	第311号	3	白線帽と角帽 古きよきものは育成せよ	後藤弘毅	鹿児島大学文理学部部長
昭和26年11月20日	第311号	3	卓越せる職人芸 素人の見たピカソ	金原誠	九州大学工学部教授
昭和26年11月20日	第311号	3	風と共に来る台風渦	高橋白羽	宮崎大学学長
昭和26年11月20日	第311号	3	楽しく健全な音楽を 『批判』と『選択』が必要	田崎篤次郎	熊本大学助教授
昭和26年11月20日	第311号	3	結核予防とB. C. G	武谷健二	九州大学医学部助教授
昭和26年11月20日	第311号	3	二九度以南の一女子高校生の便り 内地留学中の同級生 理論と実践の正しさ 文化と体育 片ちゃんぼの民主々義 レヂスタンス 布告十三号 幼なきも叫ぶ 民族自決 友情	Y子	
昭和26年11月20日	第311号	4	注目あびる“京大雨中の奉迎” 警官隊・700の固きスクラム	—	
昭和26年11月20日	第311号	4	映画評 続・翳と陰の想い ー夏から秋の映画反省ー	佐藤和彦	
昭和26年11月20日	第311号	4	“クセジュ文庫”	N	
昭和26年11月20日	第311号	4	シジフォスの神話	—	
昭和26年11月20日	第311号	4	“科学の実験”	—	
昭和26年11月20日	第311号	4	映画紹介 風雪二十年 リオ・グランデの砦	—	
昭和26年11月20日	第311号	4	“映画の世論調査” 第一分校映画研	—	
昭和26年11月20日	第311号	4	連続三回優勝す！ ー九州準硬式大学野球ー	—	
昭和26年11月20日	第311号	4	九大仏文学会生る	—	
昭和26年11月20日	第311号	4	医学部俳句会	—	
昭和26年11月20日	第311号	4	医学部の研究会	—	
昭和26年11月20日	第311号	4	“二科展開く”	—	
昭和26年11月20日	第311号	4	二分校サークル便り	—	
昭和26年11月20日	第311号	4	露語、エスペラント語を正式課目に	—	

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和26年11月20日	第311号	4	入試案内	P	
昭和26年11月20日	第311号	4	二十六年度入試要項	—	
昭和26年11月20日	第311号	4	[お知らせ]	九大新聞	
昭和27年1月20日	第312号	1	科学的な学生部活動を 補導厚生研究会開かる	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	ジェット機は九大生が持って来たのではない	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	実情無視の百五名首切り 問題は教授会、評議会の動き	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	教職追放解除千八百余名	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	昨年と変る入試要項	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	理学部建築始まる	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	全学代議員大会開く	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	京大事件についての出版計画	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	進学志望の概況	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	クリーニング部開設	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	学内短信 就職依頼	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	学内短信 法学部	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	学内短信 法・文・経学部	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	学内短信 文学部	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	学内短信 受験	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	学内短信 工学部	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	学内短信 応用化学科	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	学内短信 実験室は薬品の臭で充満	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	学内短信 応用理学科	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	World Review ソ連の平和攻勢 スターリン・メッセージ	国際研 I	
昭和27年1月20日	第312号	1	教職禁止法 次期国会へ上程か	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	論説 もっと身近な問題を 学生々活改善のために	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	文化部新年の夢 学生会館をぜひ欲しい 出来るのは昭和三十年?	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	サークル間の交流を	—	
昭和27年1月20日	第312号	1	盲点	—	
昭和27年1月20日	第312号	2	軍靴の主よ	Y・B	
昭和27年1月20日	第312号	2	軍神相手の外交政策へ 戦后アメリカ外交の回顧	H・AONO	
昭和27年1月20日	第312号	2	三次大戦を世界は恐れている 『コリアーズ』特集号批判	—	
昭和27年1月20日	第312号	2	書評 総合的な研究傾向 クセジュの心理学書	—	
昭和27年1月20日	第312号	2	天子さま	高橋義孝	九州大学文学部助教授

発行年月日	号数	頁	記事タイトル	執筆者及座談会参加者氏名	身分
昭和27年1月20日	第312号	2	中途半端なインター制度	神中寛	
昭和27年1月20日	第312号	2	声 投書 「福岡学生演劇祭」	波多江恒人	
昭和27年1月20日	第312号	2	映画 紹介 “夜明け” 『赤い百合』 母なれば女なれば	—	
昭和27年1月20日	第312号	2	入試案内	—	
昭和27年1月20日	第312号	2	九大文学第十六号	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	就職戦線総まくり 工・法・経は意外の好況！ 心配の種は来年度卒業生	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	“航空学科はまだ” “立命館でも”	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	分校だより 一分校	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	未納者千五百名に上る 当局再度父母への催促状	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	授業料値上げに動く 工学部自治会反対を決議	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	商大一万二千元へ	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	同志社で座込み	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	論説 再軍備を即時中止せよ 人命は何ものにも勝る	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	施設の荒廃が人命を奪う 九大連合事前に危険を指摘	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	危険は他にもある 問題は文教予算の不足	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	文教より防衛 貧弱な文教予算	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	“弟の死に当って”	田中保明	
昭和27年2月5日	第313号	1	死の警告に震えん	林学生部長	
昭和27年2月5日	第313号	1	人命の尊重を	学友会中執委員長	
昭和27年2月5日	第313号	1	学生の団結を強めよ	平塚教授	
昭和27年2月5日	第313号	1	信明しゃん	南博	法三
昭和27年2月5日	第313号	1	文教予算の増額を 霊前に誓う学友達	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	無給で五名も働く 実質的調査始る	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	閲覧室を拡げて 法経自治会館長に申入れ	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	他校ニュース	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	工学部五年になるか？ 学資で学生明暗二色	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	問題の種まく西鉄	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	学内短信 農学部補欠編入学生募集	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	学内短信 教育学部補欠編入学生募集	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	学内短信 ベンジャミン講師	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	学内短信 全学食堂	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	学内短信 授業料	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	学内短信 売りたいし、買いたし	—	
昭和27年2月5日	第313号	1	学内短信 これも喫茶室	—	